

令和元年度 経済部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(経済部関係分)

政策 02 産 業	<h3>政策展開の方向性</h3>
	<p>地域における活発な産業活動は、雇用を創出して活気のあるまちをつくります。 北海道最大の都市である札幌市に隣接している立地を活かした都市型農業の推進、地域の特性を活かし、産業間連携や产学官連携等による商工業の振興と新たな地域資源の掘り起しによる観光振興などによって地域経済の活発化を図るとともに、新しい産業振興策の展開に取り組みます。</p>
	<h3>令和元年度の取組状況報告</h3>
	<h4>02-01 都市型農業の推進</h4> <ul style="list-style-type: none">・持続可能な地域農業や生産性・安定性の高い農業経営を実現するため、国や北海道の制度を活用するほか、道央農業振興公社と連携し、農業の担い手の育成・確保や農地の集積を進めてきました。また、令和元年度における「農作物等販売実績」は、平成30年度と比較し192百万円の増となりました。・市民が誇れるブランド品を維持・拡大し、消費の拡大等を推進するため、黒毛和牛の精液購入費等への補助のほか、江別産小麦製品の維持・拡大に欠かせない小麦品種「きたほなみ」の収量を一定程度確保するための補助を実施しました。また、加工新商品開発等の支援補助2件のほか、江別産の農産物加工品をPRするブランド認証では、令和元年度には更新も含め認定数は12件となりました。さらに、平成29年4月にオープンした「都市と農村の交流センター」のテスティッキンの活用を図ることで、生産者の6次産業化を支援してきました。・農業生産基盤の安定・向上を図るため、国営かんがい排水事業や道営事業により、農業用排水施設を整備したほか、地元からの要望等を踏まえ、計画的に排水路改修を進めました。また、鳥獣による農業被害の軽減のため、江別市鳥獣被害防止計画に基づき、地域保全会や鳥獣被害対策実施隊等により捕獲を行いました。・市が支援する『江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会』が行う事業などにより、個別計画の進捗状況を示す「グリーンツーリズム関連施設の利用者数」は、昨年度に引き続き高い数値となり、都市と農村の交流が図られました。また、第3次江別市食育推進計画に基づき、小学生の農業体験学習や小麦追跡学習等を行ったほか、中学生を対象にした「お弁当コンテスト」を6校で実施するなど、ライフステージごとの食育を推進しました。
	<h4>02-02 商工業の振興</h4> <ul style="list-style-type: none">・「食品の安全性・有用性の分析評価と研究開発の拠点」を目指すため、北海道情報大学が実施する食の臨床試験「江別モデル」推進に向け、健康カードの利用促進や食の臨床試験ボランティア基盤の拡大(令和元年度末現在11,288人)、機能性食品開発に向けた環境整備への支援を行いました。・食関連企業の海外販路拡大を支援するため、シンガポールにおいて「江別フェア」を開催(参加企業4社)するとともに、英語版の江別市PRパンフレットを作成し「江別フェア」などで配布したほか、海外への商品訴求力を高めるワークショップを開催(4回、参加者延べ26名)しました。・フード特区に関する取組や食関連産業の立地優位性などをPRするため、首都圏企業などを対象とした「美味しい江別ナイト」を都内レストランで開催しました。(参加者88名)・企業誘致促進と既存企業の事業継続支援による地域経済活性化、雇用の場の創出を図るため、食関連企業を中心とした企業等との協議(197回)や首都圏でのイベントに出展(1回)し、補助制度PRによる誘致活動を実施しました。令和元年度は企業1社が工業団地内に新たに立地しました。また、新たな工業用地確保に向け、関係する地権者等と協議(6回)を行いました。・市のホームページ上に企業PRガイドを掲載し、市内に立地する企業の持つ技術や生産設備、製品・サービスなどの情報を市内外に発信しており、令和元年度末現在で46企業のPRガイドを掲載しています。今後、さらに市内企業間の連携や新規ビジネス、市場開拓の促進を図ります。・中小企業の経営の安定性を高め、生産力向上により地域経済の活性化を図るため、令和元年度は、江別商工会議所や金融機関と連携した各種融資制度を運営するとともに、市内企業・団体による経済活性化のためのイベント開催、販路拡大のための商談会出展などを支援しました。・高齢化の進展など社会情勢の変化や地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進め、地域住民の利便性の向上や地域社会(コミュニティ)活動の拠点としての機能の向上を図るために、商店街コミュニティ活動の啓発セミナーを継続実施し、多様な主体の参入を促すとともに、江別の顔づくり事業の一環として、野幌商店街では地域課題の解決を目的としたコーディネーターの常設を継続し、各種相談に対応しました。・新製品、新ビジネスの創出に取り組むネットワークの構築を目指し、企業や大学・研究機関との連携などによる共同開発や共同研究を促進しました。・就業機会の確保や職務能力向上に向けた支援を行い、市内企業が必要な人材を確保でき、求職者が希望に沿った就労ができる状態を目指しました。令和元年度は、働きたい女性のための就職支援事業として、就職に向けた座学研修や企業実習、ハローワークと共にマザーズセミナーを実施しました。その他、有給インターンシップ等地域就職支援事業として、学生と市内企業との接点づくりや座学及び企業実習を、高校生就職支援事業として、企業交流会や就職支援研修を実施しました。
	<h4>02-03 観光による産業の振興</h4> <ul style="list-style-type: none">・市内にある自然や歴史的遺産、また、新たな観光資源を発掘して地域資源として活用し、市外への魅力発信により江別の認知度の向上を図り、観光誘客を進めるため、観光振興計画に基づき日帰り周遊型イベント、観光セミナー、市外でのプロモーション活動等を実施したほか、外国人観光客に対するプロモーションの参考にするため、市内大学留学生を対象としたバスツアーを実施しました。・江別のまち・魅力を知ってもらい市内を周遊してもらえるよう、市内周遊型謎解きゲームの実施、江別アンテナショップGET'Sからの観光情報発信、JAF(日本自動車連盟)への観光ドライブコースの提供、市内全域を網羅した観光イラストマップの作成、SN S等による観光情報の発信、観光資源としてのノハナショウブ群生地(東野幌)の保存活用、地域おこし協力隊による地域資源を活かしたPR活動、イベント事業等のサポートなどを実施しました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標
農産物等販売実績(JA道央江別市分のみ)	百万円	4,521	4,838	4,782	4,974	↗
製造品出荷額等	百万円	85,201	93,731	95,607	95,505	↗
観光入込客数	人	768,000	915,337	1,353,315	1,190,090	↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市農業振興計画」 1経営体あたりの平均経営面積	a	1,409	1,774	1,774	1,769	↗
えべつの農産物加工品認定数	件	0	11	11	12	↗
農村環境の保全に取り組む団体数	件	7	9	9	9	↗
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	423,000	580,762	614,959	596,862	↗
「企業誘致推進事業」 立地企業・事業所数	社	0	4	5	1	↗
「企業立地等補助金」 補助金認定件数(累計)	件	22	30	32	34	↗
「総合特区推進事業」 食関連企業の新增設数	件	0	0	2	0	↗
「商工業活性化事業」 補助金の活用件数	件	31	10	4	10	↗
「地域発見魅力発信事業」 主要観光施設の観光入込客数	人	126,000	348,600	313,985	335,981	↗

政策 04 安全 ・ 安心	政策展開の方向性													
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。													
令和元年度の取組状況報告														
04-01 安全な暮らしの確保														
・消費者被害に遭わず安心して暮らせる社会を目指し、令和元年度は、消費者からの相談に迅速かつ的確な対応や、江別市消費者被害防止ネットワークを開催することで関係機関と連携して被害の未然防止のための啓発に努めました。														
政策の成果指標	単位	(初期値)	H29年度	H30年度	R元年度	目標								
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	81.9	83.1	85.1	↗								
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	55.9	56.2	54.2	↗								
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.5	92.9	93.3	↗								
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況														
「消費者保護育成事業」 消費生活相談件数	件	591	740	637	689	↗								

2. えべつ未来戦略(経済部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	<p>①地域資源の発掘と活用 「江別アンテナショップGET'S管理運営事業」(観光振興課) 「地域発見魅力発信事業」(観光振興課) 「観光振興計画推進事業」(観光振興課)</p> <p>②農畜産物の高付加価値化 「都市と農村交流事業」(農業振興課) 「江別産農畜産物ブランディング事業」(農業振興課)</p>
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり	<p>①健康増進活動の推進 「総合特区推進事業」(参事 総合特区推進担当)</p>

3. 経済部の資源

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,503,391	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,040,160
	特別会計 (B)	0	0	0	0	
	合計 (A+B)	2,503,391	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,040,160
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	28.25	29.25	31.00	30.00	32.20
	平均単価 (b)	7,764	7,670	7,618	7,627	7,687
	人件費 (a × b)	219,333	224,348	236,158	228,810	247,521
総 額		2,722,724	2,981,833	2,775,315	2,241,359	2,287,681

